

令和8年度 第3学年 学級経営案

男11人 女8人 合計 19人 担任 山口 智弘

学 校 教 育 目 標

ふるさとを愛し、一人一人が輝く
徳・知・体の調和のとれた児童の育成

- 【なかよく】 思いやりをもち、助け合う児童
- 【かしこく】 進んで学び、よく考える児童
- 【元気よく】 たくましく、ねばり強い児童
- 【ふるさと】 郷土に学び、郷土を愛する児童

湯前っ子5つのすがた「あいうえお」
あ 明るくあいさつ、大きな返事
い いい聞き方、目、耳、心で
う 美しい場所、もくもくそうじ
え 笑顔の言葉、思いやり
お 落ち着いた生活、守ろう時間

学 級 目 標

- 考えて行動する児童
- 元気に明るく活動する児童
- 協力して、支えあう児童

具 体 的 な 取 組

評 価

I II III

目指す児童像	確かな学力 かしこく	1 単元のゴールを明確にすることにより、単元終了時の姿を全員が共有する。			
		2 めあての提示やまとめ・振り返りを確実にを行い、基礎学力の定着を図る。			
		3 ICT や具体物等の活用を通して、児童の視覚的理解を図る。			
		4 個に応じた指導を通して、学力の定着や向上を図る。			
	豊かな心 なかよく	1 学校アンケートの結果を通して、児童が安心して学校生活を送ることができるように様々な支援を行う。			
		2 児童のよさやできるようになったこと等を認め、ほめることで、支持的風土を醸成する。			
		3 2週間に1回程度、係活動によるみんなで遊ぶ日を設け、男女が仲良く活動する場を設定する。			
	健康な体 元気よく	1 休み時間の外遊びの奨励や体育科の授業において、十分な運動量を確保することにより、体力の向上を図る。			
		2 給食時間を中心とした食育や日々の健康指導等を通して、自分の体への興味・関心や健康への意識を高める。			
		3 学級通信等を通して、家庭での規則正しい生活習慣の向上を図る。			
	郷土愛	1 総合的な学習の時間や社会科の学習を通して、湯前町の特色や良さに気づくことができるようにする。			
		2 地域への愛着を高めるために、各教科の学習等で、地域の人材を積極的に活用する。			
特別支援教育 人権教育		1 よつば学級担任との連携を密にし、グループ活動や様々な活動において交流する場を設けて、互いに認め合えるようにする。			
		2 自分のことだけではなく、周りのことを考えた言動ができるように、見本となる行動が見られたら、すぐ賞賛・紹介する。			
その他		1 読書活動を奨励し、読書に親しませるような環境づくりを行う。			
学期評価（達成状況 達成← 4、3、2、1 →未達成）					